

# シンフォニー

第 32 号

2016年 1月 January

発行/医療法人社団協会 彩の国東大宮メディカルセンター 編集/広報委員会  
〒331-8577 埼玉県さいたま市北区土呂町1522 TEL.048-665-6111 FAX.048-665-6112 http://www.shmc.jp

特集

Feature Articles

## 年頭あいさつ

院長 坂本嗣郎



新年明けましておめでとうございます。昨年7月の開院から半年が過ぎ、広い病院にやっと慣れ、隅々まで目が届くようになりました。基本設計から完成まで一貫して関わってきた者にとって、我が家のような住みやすい場所であります。

旧東大宮総合病院に比べ、はるかに多くの救急患者さまや重症患者さまが増え、外科の手術も難度の高い手術が一層増えております。救急部も受入方針が一新され、受入件数は地域でトップクラスとなりました。血液内科や婦人科のように新設の診療科も、この彩の国東大宮メディカルセンターの實力を上げるのに貢献しています。

今やこの病院には800名を越す職員がいます。私たち一人一人がプライドを持って働ける職場を目指しています。ひいては医療の質が向上し、地域で一番の「腕のいい病院」を目指し、今年も職員一同頑張っていく所存です。

話は変わりますが、昨年末、当院でドラマ「下町ロケット」の撮影が行われました。当時視聴率ナンバーワンを誇る人気



ドラマです。そのロケ地に選ばれた時、「ついに来たか!」と、胸が躍る気持ちでした。何年もかけて周到に準備してきた超近代的な設備を持った病院です。早速マスコミに注目されたことは私たちの誇りと感じました。これからは一層病院内部体制の仕上げに努力していきたいと思っております。

### ● 病院理念

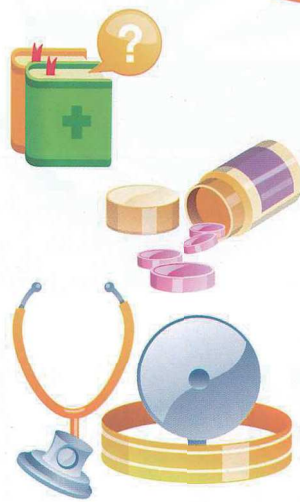
私たちはホスピタリティの精神で患者さまと感動を共有し、高度の急性期医療で地域に貢献します。

#### ■ 主な診療科

内科/循環器内科/消化器内科/呼吸器内科/神経内科/糖尿病代謝内科/血液内科/リウマチ・膠原病科/緩和ケア内科/心療内科/外科/消化器外科/乳腺外科/整形外科/形成外科/脳神経外科/耳鼻咽喉科/眼科/泌尿器科/婦人科/皮膚科/麻酔科/放射線科/リハビリテーション科/救急科/病理診断科/歯科口腔外科

#### ■ 専門外来

鼠径ヘルニア外来/スリープサロン/禁煙外来/肝臓外来/ペインクリニック/ストーマ外来 など



## 放射線治療部



部長 大森義男

当院は埼玉県がん診療指定病院として、患者さまが安心して治療を受けられる体制を備

えています。昨年の病院移転を機に、さらにはがん診療に力を注ぐべく「がん治療センター」が新設され、様々な機能をもったブースが集結しました。がん診療には欠かせないPET・CTの設置をはじめ、化学療法専門の治療室や、緩和ケア専門外来を開設し、がん全般に対応するがん相談支援センターも整備されました。

そして当科では、昨年10月より放射線治療を本格的にスタートさせました。がん治療センター内に放射線治療装置Cinacix(VARIAN medical systems)を導入し、放射線

治療医による、根治的照射(完治させる)、緩和的照射(苦痛を抑える)、予防照射が可能となりました。今後も放射線治療の充実を図るために、放射線の強さに強弱をつけることができる「強度変調治療IMRT」や、他方向から集中照射できる「定位照射STRT」を導入する予定です。



### メスを使わず治療する



### リニアック

放射線治療装置

Linear Accelerator



### 放射線治療とは

がん治療には大きく分けて、手術療法、化学療法、放射線療法の3種類があり、その中から患者さまに最も適した、有効な治療法を選択していきます。

放射線治療は、エネルギーの高い放射線(エックス線や電子線)を体外から照射し、病巣部の細胞内にある遺伝子(DNA)にダメージを与え、細胞を死滅させたり、がん細胞分裂の進行を抑えたりする治療法です。そして、放射線治療には大きな利点が3つあります。

- 1 他の治療と比べて肉体的負担が少ない  
(切らずに治す)
- 2 機能・形態を温存しながら行える  
(低侵襲)
- 3 全身状態がよければ、外来通院で行える  
(治療中・治療後の生活維持が可能)

また、放射線治療新患者数は、全国で2007年に18.2万人、2010年で25万人、と増加の一途であり、2015年には36〜40万人と予想されています。

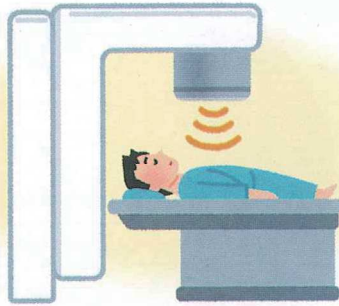
放射線治療の対象疾患

悪性腫瘍

脳腫瘍（原発性、転移性）、頭頸部癌（喉頭癌、口腔癌、咽頭癌など）、肺癌、縦隔腫瘍、食道癌、乳癌、胃リンパ腫、前立腺癌、子宮頸癌、直腸癌、膀胱癌、脊髄腫瘍、皮膚癌、骨軟部腫瘍、悪性リンパ腫、骨髄腫、（肝胆膵臓癌の一部）など

良性疾患

甲状腺眼症、ケロイドなど



がん治療の一つである放射線治療をご紹介しますが、がん治療の方針をはじめ、がんに対するお悩みや不安など専門的な相談は、がん治療センター内にある「がん相談支援センター」へご相談ください。



婦人科



婦人科 上森照代

婦人科は昨年7月、彩の国東大宮メディカルセンターの開院と同時に新たに診療を開始しました。

た。子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんの悪性腫瘍に対する手術、抗がん剤治療、放射線療法をはじめ、筋腫、良性卵巣腫瘍、子宮内膜症、異所性妊娠（子宮外妊娠）に対する腹腔鏡手術、開腹手術を行っています。その他、子宮脱に対する腔式手術、子宮内膜ポリープや子宮粘膜下筋腫に対する子宮鏡手術、子宮がん検診異常の精密検査、円錐切除術なども行っております。

こんな症状はありませんか？

- 生理以外の出血
- 経血（生理）の増量
- 生理痛
- 腹部膨満感や腹部に腫瘤をみられる

子宮体がん

生理ではないのに性器出血が続くことはありませんか？生理がだらだらと続くことはありませんか？子宮体がんの90%は不正性器出血を認めます。生理不順や閉経前だからと思わず一度受診して検査を受けましょう。

子宮内膜症

生理痛で知られる子宮内膜症は不妊症の原因にもなりますが、卵巣の子宮内膜症（子宮内膜症性の卵胞、または卵巣チョコレート卵胞）では0.7%が癌化すると言われています。手術だけではなく、早期の子宮内膜症であれば内服薬で治療できることもありますので生理痛のひどい方は一度婦人科受診をお勧めします。

卵巣腫瘍

子宮内膜症以外の卵巣腫瘍は捻転が起こるまで意外に症状がありません。がん検診や婦人科診察での超音波や内診で発見されることがほとんどです。卵巣腫瘍の約10%が悪性腫瘍と言われていますので、ぜひ超音波検査を受けましょう。

婦人科はデリケートな分野でもあり、勇気を出して受診される方もいらっしゃいます。当科では質の高い医療は当然のこととして、できるだけ緊張を和らげ、分かりやすい説明、質問しやすい環境を心がけています。気になる症状がありましたら、お気軽にご相談ください。また、子宮頸がんの早期発見は子宮がん検診を受けることが一番です。健診は当院の予防医療センターで承っておりますので、ぜひご利用ください。



# 患者教室のご案内

“自分のため” “家族のため” に知ること。それが健康維持の第1歩です。

通院・入院中の患者さまとご家族のために、健康に関する各種教室を無料で開催しています。ご興味のある方、参加をご希望の方は2階コンビニ奥にあるエデュケーションセンターへ13時にお越しください。

患者教室スケジュール

1月

- 7日(木)「CTの被爆について」
- 12日(火)「口腔ケア」～歯周病予防～
- 13日(水)「緩和ケアってなあに？」\*14:00～
- 21日(木)「薬について」
- 26日(火)「糖尿病教室」～新春糖尿病講演会・最新の話～

2月

- 4日(木)「がん検査・PET-CT」
- 10日(水)「がんってなあに？」\*14:00～
- 16日(火)「栄養の日」
- 18日(木)「薬について」
- 23日(火)「糖尿病教室」～尿からわかる食塩摂取量～
- 25日(木)「健康よろず相談」

## 数字アラカルト

(平成27年7月～11月平均)

外来患者数 16,798人/月  
 入院患者数 9,175人/月  
 平均在院日数 15.5日  
 救急搬送件数 523件/月

### 交通案内図



JR  
 宇都宮線・湘南新宿ライン・上野東京ライン  
 「土呂駅」東口より 徒歩約11分

東武アーバンパークライン  
 「大宮公園駅」より 徒歩約9分



自動車  
 首都高速埼玉新都心線「さいたま見沼」ICより 約18分  
 東北自動車道「岩槻」ICより 約21分



新年あけましておめでとうございます。昨年から始まったPET-CT検査や放射線治療、血液内科、婦人科の診療により、診療の充実を図ってきました。今年も地域住民に頼られる病院を目指して参ります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



医療法人社団協友会

彩の国東大宮メディカルセンター

〒331-8577 埼玉県さいたま市北区土呂町1522  
 TEL.048-665-6111 FAX.048-665-6112

彩の国東大宮メディカルセンター

検索